## 専門実践教育訓練明示書

講座の名称	国際文化研究科 国際	祭文化	.専攻	臨床	心理学研究	究分野			
実 施 方 法	① 通学 ( 昼間	• 夜	間・	土日	) 2	通信	スクーリン	ノグ(回数	回)
指定講座番号(15桁)	4012001		_		22	220011		_ O	
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給( 対象講座の指定期間	寸金	過去 年の 座実	講	入記	構者数(	8人)	修了者数	(8人)
平成16 年 4月 1日	令和7年9月30E	まで							
訓練期間	24ヶ月				総	訓練日	诗 間		532時間
1. 教育訓練目標									
				職業	虫占資格・ 実践専門 リア形成促 職大学院	課程	(		) )
①取得目標とする資格 <i>の</i>	)名称. 目標レベル			職業	実践力育	成プロク	ブラム ( 公	認心理師、路	床心理士 )
				情報	通信技術	関係資	各 (		)
				第四次	て産業革命に	スキル習行	导講座 (		)
				専門職力	、字、専門職短	期大学、専門	引職学科 (		)
			教育	訓練を	通じて取	得を目打	指す上記以外	外の資格等	:
	の実施機関名称				;	九州産業	美大学 大学	学院	
③当該資格等を取得する 格等	るための要件または受験	<b>金</b> 資	2年以 ①研 ②選 上、記	究指導 択必修 †10单	- 学し、38 算教員の選 §科目(A 軽位以上	寅習科目 詳~E群	上修得  8単位を含  の各群かの   ら4単位以	らそれぞれ	
④当該技能・知識の習得種・職務及び習得された:る業界と活用状況			、児童相談所、各種福祉施設、学校、教育委員会、 家庭裁判所、保健所、病院·診療所、企業内相談室等						
2. 教育訓練の内容	\$								
教 科					時	間	包	更用 教 材	名
①指導教員の演習科目8	3単位を含む必修科目2	24単位	立		33	6		<b>_ »</b>	. •
②選択必修科目(A群~E群)の	の各群からそれぞれ2単位以	上、計	http://www.kyusan-u.ac.jp/						
③全研究分野の講義科	目から4単位以上				56	3		ublication/ir	
合計(38単位以上)					53				
3. 受講者となるた	めの要件(この講座	を受詞	冓する	ために	こ必要とさ	れている	る条件など)		
①受講するに当たって必		次の各号の一に該当する者。 (1)学校教育法第83条の大学を卒業した者 (2)独立行政法人大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者 (3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者 (4)外国の学校が行う通信教育における5世業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 (5)我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 (6)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が記りる場合とした者 (7)文部科学大臣の指定した者 (8)大学院において個別の入学資格審査により認めた者							いて履修す た者 国の学校教 るもっと文 あって、文部 の文部は に指定する
②受講者が受講に最低的技能・知識等の内容及び					を有する。		いること。ま	には、大字	学部卒業と
③その他									

〔特記事項〕

## 専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況										
(1)資格取得状況 ※2020年度(2021年3月)修了生										
① 前年度の修了者数	7	人								
② ①に係る教育訓練の入講者数	7	人								
③ ②のうち目標資格の受験者数	7	人	受験率(3/2)	100.0	%					
④ ③のうち合格者数	7	人	合格率(4)/3)	100.0	%					
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	5	人								
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	1	人	就職•在職率(⑤+⑥/②)	85.7	%					

- ※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。
  - この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既	に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者』	及び受講開始時	に既に	こ職に就	いている者で、	
修了後に別の職	識に転職した者。					
(2)受講修了者による	<b>5講座の評価等</b> ※2021年度(2022年3月)修了生	ı				
① 回答者総数		8	人			
	1 正社員	0	人		②A·就業者計	-
② 受講開始時の就	2 非正社員、派遣社員	0	人	-		
業状況等	3 その他の就業(自営業等)	1	人	<u> </u>		0
	4 非就業	7	人		②B:非就業者詞	†
	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	]		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人			
	3 社内外の評価が高まる	0	人	×24	③の回答数合語	
修了後に別の職 2) 受講修了者による )回答者総数 ・受講開始時の就 ・学状況 ・対議事座のの評価 ・対議事座の ・対域を	4 円滑な転職に役立つ	0	人	**CF		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人			
	6 その他の効果	0	人			は     計       1     0       2     計       3     1       4     1       5     2       6     2       6     2       6     3       6     3       6     3       6     3       6     3       7     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       8     3       9     3       9     3       9     4       9     4       9     4       9     4       9     4       9     4       9     4       9     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1     4       1<
	7 特に効果はない	0	人			0
7 特に効果はない         1 早期に就職できる	1 早期に就職できる	0	人	]		
	2 希望の職種・業界で就職できる	PM   PM   PM   PM   PM   PM   PM   PM	の同な粉合計			
④ 就業していない 受講者による講座の 評価	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		Bと同数(又はそ	-
	4 趣味・教養に役立つ	2	人	れ以下)		
	5 その他の効果	1	人			
	6 特に効果はない	0	人	]		8
	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人		の同な数会計	
⑤ 受講者の就業状	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	0	人		Bと同数(又はそ	-
況	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	1	人		れ以下)	
	4 就職していない	6	人			8
	1 大変満足	3	人			٦
	2 おおむね満足	4	人	<b>*</b> (1)		,
⑥ 講座の全体評価	3 どちらとも言えない	1	人	}		8
	4 やや不満	0	人			٦
	5 大いに不満	0	人	J		
(3) 受護者 受給者の	) 体了後の光辺(計職室の光辺   高譜体で老に上る教育訓練	まるの証価状況		#終の贈	な山灾亦ル笙	-1

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等 の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法 1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル 到達度評価方法は二つ。 到達度の把握・測定方法 第一には、研究科の課程全体を教育訓練目標とする場合、博士前期課 程を修了することが本研究科の到達すべき目標である。 第二には、課程を構成している授業科目の一つ一つにおいては、成績 評価である優、良、可、不可のうち可以上の成績、つまり単位を修得で きる合格点を取ることが教育訓練の目標になる、 第一の評価方法は次のとおりである。 学生は2年間の研究指導を受け、修了要件となる必要単位(38単位以 上)を満たし、かつ学位論文及び課題研究報告書の審査、最終試験に 合格することによって、最終の到達目標である修士の学位を取得でき 具体的な評価方法としては、2年次に学位論文及び課題研究報告書の 内容について、研究科の教員と大学院生の前で中間発表(内容の口頭 発表と質疑応答)を行い、研究指導教員の評価を受け、学位論文及び 課題研究報告書の執筆を開始する。 提出された学位士論文及び課題研究報告書は、研究指導教員、専攻 の近い研究科の専任教員2名による審査委員会で審査され、3名によ る最終試験である口頭試問を受ける。 研究指導教員は審査報告書を作成し研究科長に提出後、研究科委員 会の承認を経て、最終的には学長が学位を授与する。 第二として原則的に授業時間は14回あり、その成績の評価方法は次 のとおりである。 教員によって多少の違いはあるが、授業内容に関連するレポートによっ て行われることが多い。 また、授業中、特定のテーマについて学生に発表をさせ、その評価点を レポート評価に加える場合もある。 実践家の養成のために、十分な学内外での実習機会を用意し、学内外 それぞれの実習指導者によりきめ細かい指導を行いながら、実習の成 果についても評価する。

(通信制講座の場合)

スクーリングの実施場所、時期、期間・回数

## 専門実践教育訓練明示書

(1) 受講認定基準 (8ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基		<del>न</del>	l J	<u> </u>	戉	狄	Ħ	训	祁	לעי	小	百		
(8ヶ月に公田馬率・定期試験、進級試験等の具体的基 特別 (2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識 (2)修了認定基準 (2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識 (2)修了認定基準 (2)修了認定基準 (2)修了認定基準 (2)修了認定基準に係る。教育目標に対する技能・知識 (2)修了認定基準に係る。教育目標に対する技能・知識 (4)修了認定基準に係る。教育目標に対する技能・知識 (4)修了認定基準に係る。教育目標に対する技能・知識 (4)修了認定基準に係る。教育目標に対する指導及び助言並U下支援の方法 (4)修了認定基準に係る。教育目標に対する指導及び助言並U下支援の方法 (1)受講中の創に対する習得使・理解度に関する具体 的な助言・指導の方法 (2)受講中又は修了館に対ける資格教得・就職への具 株別に対する習得使・理解度に関する具体 (1)受講中の対し対する習得使・理解度に関する具体 (1)受講中の対し対するとの支持、研究計算を見を決め、原則として2年間同一教員のもとで指導を対するに対すると対する。研究指導教育を主と当て受けるものよう、研究指導教育を主と当て実践で対象の (4)受講中文は修了第に対ける資格教得・就職への具 株別などのサラブラグを制 (4) 実践の内閣が、中キャリア支援センターにおける大学院生対象の 深入利意を持ついて、研究 自動・資質・将来の変性等を記案に、指導的の決定について、研究 自力・資質・将来の変性等を記案に、指導的の対象が、中キャリア支援センターにおける大学院生対象の 深入利意が公開、対立にいる。また、職業人・社会人については、在職したまで入学する学生が大半で観視に同けた具体的で制度体の支援を対象の表が、大学院 (作業者名・理事長 津上 質治) 収定 道 絡 先 相回県福岡市東区松舎台ニ丁目3番1号 TEL 092-673-5050 種間 現場 所属 教育的未分を含金を台ニ丁目3番1号 TEL 092-673-5050 華情受異情的、 7 に対しの202-673-5050 華教理 連絡先 TEL 092-673-5050 華 事務担当者 連絡先 TEL 092-673-5000 円 第2時 (※利時・通子となる経費 (1) + (2) 1,010,000 円 第2時 (※利時・通子とより、第2時 235,000 円 第5時 25時 235,000 円 第5時 25時 25500 円 第5時 25時 25500 円 第5時 255 25500 円 第5時 255 255 255 255 255 255 255 255 255 2	6. 受講効果の把握方	法												
(3) 修了認定基準 (4) 修了認定基準 (4) 修了認定基件(係名、教育目標に対する技能・知識 (4) 修了認定基件(係名、教育目標に対する技能・知識 (4) 修了認定基件(係名、教育目標に対する技能・知識 (4) 修了認定基件(係名、教育目標に対する技能・知識 (5) 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法 (7) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体 (7) 受講中の高に対する習得度・理解度に関する具体 (7) 受講中の方法 (2) 受講中又は修了時における資格取得・鼓職への具 (4) 検討ないクプアップ体制 (4) 例表 教育機関無理の末人情報の提供方法・早 (5) 受講中又は修了時における資格取得・鼓職への具 (4) 受講中又は修了時における資格取得・鼓職への具 (4) 受講中又は修了時における資格取得・鼓職への具 (4) 受表情報の監視がと考析過級権の表現を表示して、研究目的、資質・利来の必要性等を創家し、指導助言 (4) 受素情の必能がと考わらいでは、企業したますで入学する学生が大半で あり、課程修了後はその職場において活躍をしている。 また、職業人・社会人については、在職したますで入学する学生が大半で あり、課程修了後はその職場において活躍をしている。 第 その他の事項 (作表者名:理事長 津上 賢治) 後 名 教 及 び 速 務 先 福岡 県福岡市東区松香台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050 産格分 な び 連 務 先 福岡 東司 所度 教務部大学院事務室 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 董格先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 重絡先 TEL 092-673-5508 重格先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 第 70,000 円 第 2期 235,000 円 第 3期 235,000 円 第 5期 235,000 円 第 5期 235,000 円 第 5期 235,000 円 第 6期 235,000	(1)受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定 準)	期試験、	進級試	験等の	具体的						合格率	率優良 <sup>-</sup>	可不可の4段階	で判定、
(出席率・修了認定試験の具体的な基準) 株講: 追試は認めない。			標に対	対する抗	支能∙知詞	哉 ペー	-/\ <u>^</u>	テスト、	演習	及び課績	題提出	;		
ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	(3)修了認定基準 (出席率·修了認定試験	等の具体	的な基	基準)							合格≅	<b>率優良</b>	可不可の4段階	で判定、
ス学時に研究指導教員を決め、原則として2年間同一教員のもとで指導を受けるものとする。研究指導教員に担当する学生の履修計画研究計画研究計画の方法			標に対	対する抗	支能•知詞	<sup>哉</sup> 卒第	<b>美単位</b>	を満た	し卒業	試験台	含格			
(1) 受請中の者に対する習得度・理解度に関する具体	7. 受講中又は修了後	における	受講者	に対す	る指導な	及び助す	言並び	に支援	の方法					
株的なパックアップ体制	(1)受講中の者に対する 的な助言・指導の方法	る習得度・	理解度	きに関す	ける具体	を受 画の	けるも )決定(	のとす <sup>え</sup> こついて	る。研究 〔、研究	?指導教 ?目的•資	α員は担 資質・将	旦当する 来の必	学生の履修計画 要性等を勘案し	☑•研究計
指定教育訓練実施者名 学校法人 中村産業学園 (代表者名:理事長 津上 賢治) 及び代表者名 (代表者名:理事長 津上 賢治) 及び代表者名 (住所及び連絡先 福岡県福岡市東区松香台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050 施設名 称及び施設 長名 九州産業大学 大学院 (施設長:学長 北島 己佐吉) 住所及び連絡先 福岡県福岡市東区松香台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050 苦情受付者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 事務担当者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 「TEL 092-673-5050	体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資本	各関連職種の	の求人情			求人 また	、票を常 、職業	常時公開 人•社会	削し、対 会人に	応してい ついては	vる。 t、在職	したまる	まで入学する学生	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	8. その他の事項					•								
施設名称及び施設長名 九州産業大学 大学院 (施設長:学長 北島 己佐吉) 住所及び連絡先 福岡県福岡市東区松香台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050 苦情受付者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 事務担当者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508			学校法	去人 中	□村産業	学園						(代表	者名:理事長 津	上 賢治)
住所及び連絡先 福岡県福岡市東区松香台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050 苦情受付者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 事務担当者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508	住所及び連絡	先	福岡県	₹福岡r	<b>市東区松</b>	香台二	丁目3	3番1号			-	ΓEL	092-673-50	)50
世級先 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 事務担当者 氏名 福田 克司 所属 教務部大学院事務室 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 1,010,000 円 で 払い方法 ① 入学料 (税 込 額 ) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 第1期 305,000 円 第2期 235,000 円 第3期 235,000 円 第3期 235,000 円 第4期 235,000 円 第5期 第6期 円 (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 第4期 235,000 円 第5期 第6期 円 (うち、必須教材費 0 円) 2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 241,000円 ① 任意の教材費(税込額) 0 円	施設名称及び施言	設 長 名	九州彦	業大学	学 大学	院	(施設長:学長 北島 己佐吉)							
連絡先 TEL 092-673-5508 連絡先 TEL 092-673-5508 専門実践教育訓練経費 1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,010,000 円 支払い方法 ① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には 70,000 円 その差引き後の税込額とすること。) 第1期 305,000 円 第2期 235,000 円 第2期 235,000 円 第3期 235,000 円 第5期 円 第6期 円 (うち、必須教材費 0 円) 2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 241,000円 ① 任意の教材費(税込額)	住所及び連絡	先	福岡県	県福岡r	<b>市東区松</b>	香台二	計台二丁目3番1号 TEL 092-673-5050							
専門実践教育訓練経費  支払い方法 ① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) ② 分割払 ③ 両方可能 ② 受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 第1期 305,000 円 第2期 235,000 円 第3期 235,000 円 第3期 235,000 円 第6期 円 第6期 円 第6期 円 第6期 円 分方5、必須教材費 0 円) ② 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 241,000円 ① 任意の教材費(税込額) 0 円	苦情受付者 氏名	福田 克	可 所	f属 教務	<b>务部大学</b> 院	完事務室	事	務担当	者」	氏名	福田	克司	所属 教務部大	学院事務室
支払い方法 ① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)  四 ② 分割 払 ② 分割 払 ② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 第1期 第2期 235,000 円 第3期 235,000 円 第4期 第6期 円 (うち、必須教材費 0 円) ② 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) ② 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) ① 任意の教材費(税込額) ② 円	連絡先 TE	EL	09	92-673	-5508			連絡先		TEL		092	-673-5508	
① 八子科(祝 込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)  第1期 305,000 円 第2期 235,000 円 第2期 235,000 円 第3期 235,000 円 第3期 235,000 円 第4期 235,000 円 第5期 円 第6期 円 (うち、必須教材費 0 円)  2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 241,000円 ① 任意の教材費(税込額) 0 円	専門実践教育訓練経費	1. 専門	実践教	改育訓絲	東給付金	の対象	えとなる	経費	(1) +	2)			1,010,000	円
② 分割払       第1期       305,000 円         ③ 両方可能       第2期       235,000 円         第3期       235,000 円         第4期       235,000 円         第5期       円         第6期       円         (うち、必須教材費       0 円)         2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費(① + ② + ③ + ④)       241,000円         ① 任意の教材費(税込額)       0 円		(※割	引•還:	元措置	を実施し								70,000	円
① 任意の教材費(税込額) 0 円	②分割払	(※害	引∙還	元措置	を実施し					第2期 第3期 第4期 第5期 第6期	 	才費	235,000 235,000 235,000	H H H H H
		2. 専門	実践教	 改育訓網	東給付金	の対象	外とな	る経費	(1)	+ 2 +	3 +	<b>4</b> )	241,00	0円
③ 施設維持費(税込額) 240,000 円 ④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)(税込額) 1,000 円		2	実習等 施設約	等に伴う 推持費(	交通費 税込額)	•宿泊費			本기 中丰:	₩┋╅╨╵	( <del>1</del> 2.2)	<b>λ</b> 安否 \	0 240,000	円 円
3. 総額 (1+2) (税込額) 1,251,000 円								占体限	イイ、 1月:	+以中心 1 √ /	へれたと	二句只/	<u> </u>	